

学校推薦型選抜(公募) 小論文試験について	
出題概要	<p>学校推薦型選抜では、社会の最新の出来事について論述する。</p> <p>【Ⅰ期】 2024年7月、20年ぶりとなる新しい紙幣が発行された。 その社会的な影響についてメリット、デメリットの双方からあなたの考えを述べなさい。</p> <p>【Ⅱ期】 ICT化が進む一方で、こうした情報技術を利用できる人と利用できない人との間にある格差（デジタルデバイド）が問題となっている。こうした問題を減らすためにはどうすればよいか、あなたの考えを述べなさい。</p> <p>【Ⅲ期】 学生時代、長期（数か月から1年以上）のインターンシップや実習に参加するメリット、デメリットについてあなたの考えを述べなさい。</p>
出題意図	<ul style="list-style-type: none"> ・課題へ解答を通じて、普段から社会問題に関心を持ち、多角的にとらえ、自分の言葉で論理的に表現する力を測る。 ・知識の多寡だけでなく、課題を整理、分析し、自身の意見へつなげる流れを明確に示せるかを確認する。 <p>※上記を通じて主にアドミッションポリシーの1つである、「社会問題に対して、知識や情報をもとに筋道を立てて考えることができる。」ことを確認する。</p>
論述文字数	600字
試験時間	40分